

# 行政改革推進本部（幹事会）結果

（議題） 指定管理者候補の選定について

平成30年 5 月

## 1 指定管理者候補の選定について

行政改革推進本部幹事会において、県土整備局が設置する外部評価委員会の評価を踏まえ、由比ガ浜地下駐車場など4募集単位の指定管理者候補を選定した。

なお、幹事会において各局に異論がなかったため、構成員への報告をもって決定とする。

## 2 行政改革推進本部幹事会の開催状況

### (1) 構成員

政策局副局長、総務局副局長、くらし安全防災局副局長、国際文化観光局副局長、スポーツ局副局長、環境農政局副局長、福祉子どもみらい局副局長、健康医療局副局長、産業労働局副局長、県土整備局副局長、会計局副局長、横須賀三浦地域県政総合センター副所長、県央地域県政総合センター副所長、湘南地域県政総合センター副所長、県西地域県政総合センター副所長、企業局副局長（企業局総務室管理担当課長が代理出席）、教育局副局長（教育局総務室管理担当課長が代理出席）、人事委員会副事務局長、監査事務局総務課長、労働委員会副事務局長（労働委員会事務局審査調整課副課長が代理出席）、警察本部警務課企画室長

### (2) 説明者

都市公園課長、事務局（行政管理課長）

### (3) 陪席者

総合政策課長、人事課長、財政課副課長、都市公園課長、道路管理課長、港湾事業調整担当課長等

### (4) 開催日

平成30年5月22日（火）

## (参考) 行政改革推進本部幹事会までの選定経過

### 外部評価委員会

#### ・ 構成員

有識者等5～6名（原則として、学識経験者、経理に識見を有する者、法務に識見を有する者、労務管理に精通した者、施設利用者代表から選任）

#### ・ 開催状況

施設名	外部評価委員会名称	開催回数	開催日
由比ガ浜地下駐車場	神奈川県県土整備局 指定管理者選定審査委員会 道路附属物自動車駐車場部会	3回	・平成29年 10月31日（火）
片瀬海岸地下駐車場			・平成30年 4月6日（金） 4月11日（水）
大磯港	神奈川県県土整備局指定管理者 選定審査委員会港湾部会	2回	・平成29年 11月10日（金）
真鶴港			・平成30年 4月13日（金）

#### ・ 外部評価の状況

申請団体から提出された申請書について、選定基準に沿って書面評価及び面接評価を行った。

### 3 行政改革推進本部幹事会における選定結果

#### 施設番号 1 : 由比ガ浜地下駐車場

##### (1) 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	タイムズ24株式会社・タイムズサービス株式会社グループ
選定理由	<p>神奈川県県土整備局指定管理者選定審査委員会道路附属物自動車駐車場部会（以下、「道路附属物自動車駐車場部会」という。）における評価結果は、84点の評価点となり、由比ガ浜地下駐車場の指定管理者としての適格性を有するとの評価があった。</p> <p>この道路附属物自動車駐車場部会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われており、タイムズ24株式会社・タイムズサービス株式会社グループの提案は、県土整備局としても、次のような点について評価できることから、指定管理者候補としての適格性を有しているものと判断する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本駐車場施設の長寿命化に向けた維持管理計画を作成し、その進行管理を行う提案があり、また、塩害の影響を抑えるため、日常の設備の水拭き清掃を実施し、飛砂対策としてエレベーターや通路等の清掃を行い、設備の誤作動やスリップ事故を防ぐなど、施設の適切な維持管理が期待できる。</li> <li>○ グループのサイトにより、満空情報配信や由比ガ浜パーク&amp;ライドの広報、大型バスの予約サービスなどを実施するとともに、全国で600万人以上が入会しているタイムズクラブカード所有者が本駐車場を利用した場合にポイントを付与するなど、利用促進やサービス向上に資する提案がなされている。</li> <li>○ 駐車場スタッフは、警備業法の新任教育に該当する研修を30時間以上受講した者を配置することとし、緊急時においては、24時間体制のコンタクトセンターが連絡を受け付けるなど、事故防止等安全管理に配慮されている。</li> <li>○ 大仏前駐車場と連携し、一部の大型観光バスを本駐車場に受け入れ、大仏周辺の路上混雑緩和を図る提案や、本駐車場周辺で開催される地域イベントに積極的に協力する姿勢があり、地域への貢献や地域との良好な連携が期待できる。</li> </ul>

##### (2) 神奈川県県土整備局指定管理者選定審査委員会道路附属物自動車駐車場部会の評価点

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点 (100点)
		サービスの向上 (50点)	管理経費の節減等 (25点)	団体の業務遂行能力 (25点)	
1	タイムズ24株式会社・タイムズサービス株式会社グループ (東京都千代田区、県内事務所：横浜市)	38	25	21	84

##### (3) 行政改革推進本部幹事会における選定結果

タイムズ24株式会社・タイムズサービス株式会社グループを指定管理者候補として選定する。

## 施設番号2：片瀬海岸地下駐車場

### (1) 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	株式会社湘南なぎさパーク
選定理由	<p>神奈川県県土整備局指定管理者選定審査委員会道路附属物自動車駐車場部会（以下、「道路附属物自動車駐車場部会」という。）における評価結果は、90点の評価点となり、片瀬海岸地下駐車場の指定管理者としての適格性を有するとの評価があった。</p> <p>この道路附属物自動車駐車場部会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われており、株式会社湘南なぎさパークの提案は、県土整備局としても、次のような点について評価できることから、指定管理者候補としての適格性を有しているものと判断する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本駐車場施設の長寿命化に向けた中長期修繕計画に基づき計画的に修繕を実施するとともに、照明設備をLED化していくこととしており、また、塩害対策としてシャッターの水洗い清掃や粉塵除去作業を徹底するなど、施設の適切な維持管理が期待できる。</li> <li>○ オリンピック開催も睨み、増加する訪日外国人に対し、ホームページの外国語対応やフリーWi-Fiの導入などの環境整備を実施することとしている。</li> <li>○ 出庫時渋滞を緩和するための事前精算機にIC精算機能の付加や出庫時サービスタイムを実施するとともに、砂浜でも利用可能な車椅子の無料貸出し、無料レンタサイクル、サイトによる満空情報の配信など、利用者へのサービス向上に向けた取組が充実している。</li> <li>○ 駐車場の設置目的をしっかりと理解し、入庫の混雑時には国道134号からの右折入庫を抑制するなど、国道134号の交通の円滑化を図るための具体的な提案がなされている。</li> <li>○ 通路にハンプ（減速帯）を設置し、車両の徐行運転を徹底させることや、平時から周辺の津波避難ビルを記載した避難マップを掲示するとともに、津波発生時には駐車場スタッフがマップを配布しながら誘導を行うなど、日常の事故防止や緊急時の対応が評価できる。</li> <li>○ 地元観光協会等と連携し、ポスター掲出や情報誌の配架、観光客誘致イベントに協力するなど、地域に対して積極的な協力姿勢が見られる。</li> </ul>

### (2) 神奈川県県土整備局指定管理者選定審査委員会道路附属物自動車駐車場部会の評価点

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点 (100点)
		サービスの向上 (50点)	管理経費の節減等 (25点)	団体の業務遂行能力 (25点)	
1	株式会社湘南なぎさパーク (藤沢市)	41	25	24	90

(3) 行政改革推進本部幹事会における選定結果

株式会社湘南なぎさパークを指定管理者候補として選定する。

施設番号 3 : 大磯港

(1) 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	大磯町
選定理由	<p>神奈川県県土整備局指定管理者選定審査委員会港湾部会（以下「港湾部会」という。）における審査結果は、87点の評価点となり、大磯港の指定管理者候補としての適格性を有するとの評価があった。</p> <p>この港湾部会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われており、大磯町の提案は、県土整備局としても、次のような点について評価できることから、指定管理者候補としての適格性を有しているものと判断する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 指定管理業務実施にあたっての考え方、運営方針等については、中立・公平な立場から主たる利用者間の利用調整を行うとともに、骨材事業者や漁業者といった主たる利用者だけでなくサーファーや釣り人などの利用に際しての安全管理にも努める点が評価できる。</li> <li>○ 日常の施設の維持管理について、臨時職員が随時施設内を巡回するほか、清掃業務等の実施中においても港内に異常がないか気を配り、危険箇所や修繕箇所の把握に努め、早急に対応されており、危険を伴うことが予想される場合には港内放送や掲示板を利用して啓発活動が徹底されており、評価できる。</li> <li>○ 利用調整業務については、骨材事業者や漁業者との関係や利用調整に特段の問題点は見受けられず、中立・公平な利用調整が実施されている。</li> <li>○ 利用促進のための取組については、「賑わい交流施設」の整備を計画しており、平日や閑散期の来場者の増加が期待できる。また、自主事業として、「管理事務所の屋上開放」、「元旦・ダイヤモンド富士における西防波堤遊歩道の開放時間延長」、「なぎさの祭典」、「漁業体験イベント」など具体的な提案があり、「開かれた港湾」の推進が期待できる。なお、人件費の見える化に係る審査委員の意見は、モニタリング実施時等で参考にする。</li> <li>○ 利用者への対応として、主たる利用者へのアンケートだけでなく、大磯サーフィン協会と連携したサーファーへのアンケート、イベント時や管理事務所に備え付けのアンケート、町ホームページの目安箱など、広義の利用者のニーズ等を把握する取組は評価できる。</li> <li>○ 事故防止等安全管理については、管理事務所にAEDを設置し、職員が救命活動を行えるよう、救命講習等へ積極的に参加させるとともに、大磯港津波発生時行動マニュアルを策定し、避難訓練を年1回以上実施するなどの点が、評価できる。なお、防潮門扉の閉鎖作業における職員の安全性は、マニュアルに基づき、地震が近海等で発生し、30分以内に津波の到来が予想される場合、門扉の閉鎖は行わず、高台への避難を優先し確保している。</li> <li>○ 地域と連携した魅力ある施設づくりについては、大磯町が事務局を務める「大磯港みなとまちづくり協議会」において、地域の関係団体等と連携し、各種事業等を行うとともに、地元企業に業務を委託し、迅速かつ的確に対応していることが、実績として評価できる。</li> </ul>

○ これまでの実績については、平成27・28年度の収支決算状況の収支差額が、黒字となっており、評価できる。

(2) 神奈川県県土整備局指定管理者選定審査委員会港湾部会の評価点

団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点 (100点)
	サービスの向上 (50点)	管理経費の節減等 (25点)	団体の業務遂行能力 (25点)	
大磯町（中郡大磯町）	41	25	21	87

(3) 行政改革推進本部幹事会における選定結果

大磯町を指定管理者候補として選定する。

施設番号 4 : 真鶴港

(1) 指定管理者候補選定理由

指定管理者候補	真鶴町
選定理由	<p>神奈川県県土整備局指定管理者選定審査委員会港湾部会（以下「港湾部会」という。）における評価結果は、81点の評価点となり、真鶴港の指定管理者候補としての適格性を有するとの評価があった。</p> <p>この港湾部会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われており、真鶴町の提案は、県土整備局としても、次のような点について評価できることから、指定管理者候補としての適格性を有しているものと判断する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 指定管理業務実施にあたっての考え方、運営方針等について、真鶴町の中心となる港エリアを「開かれた港」として「観光と産業が共生する水の都」とすることを基本理念とし、「海洋観光の拠点となる港」、「安全・安心を実感できる港」、「自然を満喫できる美しい港」の3つの基本方針を踏まえ、新たな海洋レクリエーションニーズへの対応、ハード・ソフト両面からの防災・防犯体制の整備、海の自然を満喫できる場所や機会の提供等を目指しており、幅広く県民の方々に利用されることが期待できる点が評価できる。</li> <li>○ 施設の維持管理について、直営で業務を行うことを基本としており、台風通過後の港湾内の清掃や修繕の迅速対応、ゴミや廃棄物等の収集運搬について、これまでの実績が評価できる。</li> <li>○ 利用調整業務については、真鶴町は長年、真鶴港の管理を行っており、石材事業者・漁業者等との信頼関係が構築されていること、利用承認にあたり石材運搬に係る落下防止・過積載防止などの安全管理の指導を行う提案・実績があること等から、十全な利用調整能力を有していると考えられる。</li> <li>○ 事故防止等安全管理については、津波発生時行動マニュアルの整備、オレンジ色の吹流しの掲揚や利用者への伝達内容などの内容が具体的に記載されており、評価できる。また、港湾部会からいただいた、津波注意報や警報が発令された際の海上のヨット利用者との連絡方法に対する要望に関して、現在のヨット利用者の航行状況を、指定管理者に確認したところ、概ね携帯電話のサービスエリア内で航行しているとのこと。なお、今後、真鶴港の安全管理のあり方を検討する際には、港湾部会の要望も参考にしたい。</li> <li>○ 地域と連携した魅力ある施設づくりについては、平成30年度に、「真鶴港周辺グランドデザイン（仮称）」の策定が予定され、真鶴町の顔としての真鶴港の周辺の活性化に関わるソフト事業の推進が提案されており、「開かれた港湾」の推進が期待できる。</li> <li>○ コンプライアンス、社会貢献について、障がい者を継続的に雇用する提案があり、神奈川県が提唱する「ともに生きる社会かながわ憲章」の主旨を踏まえた取組として、評価できる。</li> </ul>



(2) 神奈川県県土整備局指定管理者選定審査委員会港湾部会の評価点

団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点 (100点)
	サービスの向上 (50点)	管理経費の節減等 (25点)	団体の業務遂行能力 (25点)	
真鶴町（足柄下郡真鶴町）	36	25	20	81

(3) 行政改革推進本部幹事会における選定結果

真鶴町を指定管理者候補として選定する。

## 4 議事録（要約）

（組織人材部長）

「指定管理者候補の選定について」、事務局から説明をお願いします。

（行政管理課長）

今年度指定管理期間が終了する地下駐車場2施設、港湾2施設の指定管理者候補の選定について御審議いただきます。

資料は、外部評価委員会での主な評価、評価点、局の意見をまとめたものです。

評価点ですが、指定管理者制度の運用に関する指針において、「Ⅰサービスの向上」「Ⅲ団体の業務遂行能力」の配点の合計75点中、6割に当たります45点が最低基準点としており、いずれの施設もこの最低基準点を上回っています。

外部評価委員会の主な評価点ですが、まずは「1 由比ガ浜地下駐車場」について。指定管理は4期目です。応募団体はタイムズ24株式会社・タイムズサービス株式会社グループです。地域への貢献や地域との良好な関係が期待できるという点が評価されており、一方、閑散期の稼働率向上が課題とされています。局の意見としても、指定管理者候補としたいとされており、地域イベントに積極的に協力する姿勢など、地域への貢献や地域との良好な連携が期待できるとしています。

次に、「2 片瀬海岸地下駐車場」について、こちらも指定管理は4期目です。応募団体は、株式会社湘南なぎさパークです。こちらにつきましても、先ほどの施設と同様に、地域イベントの協力等、地元とスクラムを組んだ施設運営が期待できると評価しております。一方で、自主事業という位置付けになりますが、レンタサイクル事業について、保険の拡大など新たな安全確保に一考の余地があるとされています。局の意見としても、指定管理者候補としたいとされており、適切な維持管理やサービスの向上に向けた取組が充実している、またイベントへの協力など、地域に対する積極的な協力姿勢が見られるとしています。

続きまして、港湾ですが、今回の2港湾は、荷さばきの利用承認など行政処分的な業務が中心だということで、従来から非公募として整理されています。「3 大磯港」については、申請団体は大磯町です。収支の決算状況について、黒字となっており、これまでの実績として評価できるとされています。一方、平日の閑散期の駐車場の利用台数を増やすため、観光資源と結び付けて、行政機関として問題意識を持って取り組んでほしいといった要望があります。局の意見としても、指定管理者候補としたいとしています。

それから、「4 真鶴港」ですが、申請団体は真鶴町です。利用申請の際のチェックや中立性の確保等が適正に実施され、実績として評価できるとされています。一方で、PR活動やアンケート回数を増やす取組について、積極的に進めてほしいといった要望が出されています。局の意見としても、指定管理者候補としたいとしています。

なお、外部評価委委員からの要望につきましては、今後、年度の事業計画の策定の際などに指定管理者と調整していくこととなります。

（組織人材部長）

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問をお願いします。

（福祉子どもみらい局副局長）

指定管理者制度は、サービスの向上と経費の節減を目的として導入されていると思います。ましてや真鶴港は、港湾ですから、事故防止というのは非常に重要な観点だと思うのですが、真鶴港の評価点「Ⅰサービスの向上 4事故防止等安全管理 (1)事故防止等」の評価点について、配点5点中2点となっています。この点について、県土整備局としてはどのように考えていて、今後、事故

防止等安全管理の確保をどのようにしていくのか、確認したいのですが。

**(所管課)**

本件は、津波注意報や警報が発令された際に出艇中のヨット等について、現在は携帯電話で連絡を取っていますが、無線等も入れた方が良いのではないかと委員からの要望が評価のもとになっています。

最も遠くまで行く艇は、大島までですが、主な携帯電話会社3社のうち2社については大島まで確実に電波が届いています。残り1社については、部分的に電波が届かない範囲があるため、注意喚起するよう対応します。さらに、今後、無線の活用が可能かどうかについて、真鶴町と調整していきたいと思っています。但し、安全管理については特段問題ないと考えています。

**(スポーツ局副局長)**

由比ガ浜及び片瀬海岸地下駐車場については、今後オリンピックやセーリングの国際大会が開催される中で、選定基準の「地域と連携した魅力ある施設づくり」の中に「オリンピック等を含む地域イベントへの協力」の項目を入れていただきありがとうございます。また、由比ガ浜地下駐車場については「オリンピック開催時は、出来るだけ交通渋滞の緩和を図るよう積極的に協力する」、片瀬海岸地下駐車場については「東京2020大会へ向けた機運醸成・普及啓発に全社一丸となった協力・支援を行うとともに、ボランティア活動を通じて、江の島ヨットハーバーと周辺の湘南海岸公園を花々で飾り、世界中から訪れる人々を歓迎することを目指す」など、今回具体的な提案があったことについて、オリンピック所管局として有難いと思っています。

今年からのセーリングのワールドカップや2020東京オリンピック・パラリンピック大会に向けて、両施設と渋滞の対策をはじめ様々な場面で連携させていただくことを想定しておりますので、引き続きスポーツ局と県土整備局が連携の上、指定管理者制度導入施設においても円滑に大会の運営が行えるよう取り組んでいきたいと思っています。

**(組織人材部長)**

他にありますか。

**(県土整備局副局長)**

港湾の関係では、安全管理について、外部評価委員会の際に委員から要望があった部分ですが、先ほど所管課からご説明したとおり、有事の際に携帯電話で十分に通話ができるかということもありますので、無線の活用なども各指定管理者と調整していきたいと思えます。

地下駐車場の関係につきましては、県土整備局としても東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて渋滞問題が大きな課題だと思っていますので、スポーツ局と連携しながら対策を進めていけるように、指定管理者とも調整をしていきたいと思っています。

**(組織人材部長)**

他にはよろしいでしょうか。

指定管理者の選定につきましては妥当としてよろしいでしょうか。

**(一同異議なし)**

**(組織人材部長)**

それでは、指定管理者の選定につきましては原案のとおりといたします。

なお、本件は、行政改革推進本部の所掌事項ですが、幹事会において各局に異論がなければ、本幹事会の結果をもって行政改革推進本部の決定としています。

本件は、幹事会の決定をもって本部の決定とすることについて、いかがでしょうか。

なお、今回の結果は、行政改革推進本部の構成員である知事、副知事、各局長に報告します。

(一同異議なし)

(組織人材部長)

この結果について行政改革推進本部構成員に報告し、特段の御意見がなければ、この幹事会の結果をもって行政改革推進本部の決定とします。

---

---

幹事会の結果について、行政改革推進本部構成員に報告したところ、意見はなかった。